



第17回 鷹山賞児童作品展 入選5名

「第17回鷹山賞児童作品展」で、5名が入選しました。入選した作品は、平成29年11月12日（日）～平成30年1月21日（日）、七戸町の鷹山宇一記念美術館に展示されています。ご家族で出掛けてみてはいかがでしょうか？

入選

小学部2年
しもだ あゆむ
下田 歩

「ちきゅう
のひかり」



◇教師のコメント・本人の様子◇

絵の具の感触や色彩の違いを感じることをねらって取り組みました。手の平で押し付けたり、指を自由に動かしたりして地球を描き、棒の付いた丸スポンジに光をイメージした黄色やオレンジの色水を染み込ませて教師と一緒にたたいて光を表現しました。地球の平和を願った作品です。

入選

小学部3年
とりやべ ゆのん
鳥谷部 柚音

「イルカショー」



◇教師のコメント・本人の様子◇

指筆を使ってイルカが元気に跳んでいる様子を表現しました。手元をよく見て、左右に指筆を動かしていました。水しぶきや、遊び用のボールを棒の付いたスポンジを使って優しくたたいて描きました。家族と一緒にイルカショーを見たい気持ちを表現しました。

入選

小学部4年
なかむら はるひ
中村 遥空

「しょうらい」



◇教師のコメント・本人の様子◇

青い色を使ってたくさんスタンプを押すことを頑張りました。入選できてとても嬉しいです。

入選

小学部5年
むらさき こうき
村崎 康樹

「情熱」



◇教師のコメント・本人の様子◇

自分の好きな色の紙を選び、好きな青色や緑色の絵の具でポンポンすることを頑張りました。

入選

中学部1年 だてわき さもん
館脇 沙門
「地に着いた葉っぱ」

◇教師のコメント・本人の様子◇
スタンピングでぎゅうぎゅう押すところ
を頑張りました。画用紙を絵の具で埋める
ように頑張りました。



～第69回 中美展～ 入選2名

「第69回中美展」で、2名が入選しました。入選した作品は、平成29年11月10日（金）～11月16日（木）の期間に、上野公園内にある東京都美術館に展示されました。

入選

高等部3年
みうら ひろき
三浦 弘希
「冬の花」



◇教師のコメント◇

色の重なりを確認し、様々な花ちり紙を丁寧に貼った透明感のある作品です。上から淡い色の格子柄を描き加えたことで、奥行きが感じられます。自分で考えたタイトル「冬の花」も秀逸です。抽象画でありながら、見る人によって異なる、華やかで凛とした「冬の花」を連想できる作品になりました。

◇本人のコメント◇

入選することができて、びっくりしました。とても嬉しいです。

入選

高等部2年
えびな しゅんすけ
蛸名 俊介
「動いている」



◇教師のコメント・本人の様子◇

ローラーを使い自分で選んだ色の絵の具を描き重ねました。学校の中で一番大きなキャンパスさえも小さく感じられるほど、長い腕をいっぱい伸ばし、勢いよく描いた作品です。制作の様子はアメリカの画家ジャクソン・ポロックに代表されるアクションペインティングさながらで、完成した作品は図と地の境が消え、動きがそのまま軌跡として感じられます。

速報！ 第22回七戸養護学校作品展について

1 日 時 平成30年1月19日（金）～1月21日（日）
午前9時～午後6時（最終日は、午後3時まで）

2 場 所 イオンモール下田 2階 イオンホール



- ・全校児童生徒の作品（絵画・デザイン・立体造形・書道・高等部作業作品）を展示します。
- ・ワークショップも行います。
- ・詳細につきましては、12月22日（金）配布予定のお知らせをご覧ください。